



NPO PTPL “ともいき” 便り No.148

平成 30 年（2018 年）6 月 6 日発行

■ 芒種（ぼうしゅ） 平成 30 年 6 月 6 日から 6 月 20 日までの節気

今年も早いもので、もう 6 月に入りました。「芒種」の節気です。穀物の種を蒔くころ、梅雨入りするのもこの時季です。麦刈りが終わったこの時期に田植えをします。農家の人たちは水田の中に溝をつくり、水周りをよくする作業に追われます。

6 月 6 日（水）は、「邦楽の日、楽器の日」の日です。昔から、踊りや邦楽などの芸事は、6 歳の 6 月 6 日から始めると上達すると言い伝えられ、特に行儀の基礎として三味線、琴を習い始める子供が多かったことにちなんで制定されました。その道具となる楽器も、全国楽器協会の提唱により、この日を記念日としている。同様の主旨で「いけばなの日」「お稽古の日」でもあります。

5 月は「風薫る五月」といわれるように 1 年で過ごしやすい時季のひとつで、沢さわやかなイメージも重なり、さらにゴールデンウィークもあり、私は好きな月です。

一方、6 月は中旬過ぎ頃から梅雨に入り、ジトジト、ジメジメした日が続くので、どうしても好きになれない月ではあります。しかし、植物や穀物にとっては成長するためにも雨は欠かせません。また人間にとっても夏に向かっての水不足解消に大切な雨です。梅雨の約 1 か月間はネガティブな雨への考え方を換え、雨の恵みに思いをはせながら過ごそうと思っています。

意外と思われるかもしれませんが、「入梅」と「梅雨入れ」を混同している人が多いように見受けられます。「入梅」は、雑節のひとつで、太陽の黄経が 80 度に達した日で、芒種から数えて 5 日目頃の最初の壬（みずのえ）の日を「入梅」と呼ぶようになりました。ですから、今年は 6 月 11 日（月）になります。

一方、「梅雨入り」は、気象用語で実際に梅雨の期間に入ることを行います。気象庁では、すでに沖縄、九州、四国地方は「梅雨入り」を発表。例年より早い梅雨入りのようです。

6月16日（土）は、「和菓子の日」です。

848年(嘉祥元年)の6月16日、時の仁明天皇が16個の菓子やモチを神前に供えて、疫病よけと健康招福を祈ったといわれています。これが宮中行事として伝えられ、江戸時代には武家の間でもこの日に当時の通貨「嘉祥通宝」16枚で菓子を買ひ、縁起をかつぐのが習わしになったといわれています。こうした故事を踏まえて1979年(昭和54年)に全国和菓子協会が制定されました。

二十四節気の季節感を表す「和菓子」。和菓子には、日本人ならではの繊細で、豊かな表現、特に季節感を表現する代表的な日本の商品ですね。

6月19日（火）は、「元号の日」です。

645年(大化元)、蘇我氏を倒した中大兄皇子が、日本初の元号「大化」を定めた日。以来「平成」まで247の元号が定められています。「平成」もあと一年を切りました。平成の次の年号はどうなるのでしょうか？ 過去の247を見ながら、新しい元号を推理するのも、元号を持つ、今の日本人ならではの楽しみ方ではないでしょうか。

佐藤 誠 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局)

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和。それは日本的なるもの「ジャパネスク」

日本2018 ジャパネスク・・・あなたと日本の話をしてみたい・・・Vol.4

私たちの日本は、変化に富む季節と、豊かな自然に恵まれた国です。私たちの生活と文化の一切はその上に成り立っています。そのことを現代都市は忘れ去ろうとしています。

わが国は、日本海と太平洋に囲まれた南北に長い島国です。南西日本は亜熱帯まで、北日本は亜寒帯まで広がっています。列島の上空には偏西風が吹き込ん

でいます。海洋は、高気圧の西縁にあたり、低気圧が北上する通路になっています。特に、モンスーン地帯の特徴である、6月から7月にかけての南東季節風は、梅雨前線を生じさせ、各地に大量の雨を降らせませ。そして、熱帯の海上で発生する低気圧は、大雨や暴風をもたらします。

国土の大部分は、大気の流れを生み出す気候と、四方を海に囲まれている地形の影響を受けて、四季の変化が明瞭にあらわれます。夏と冬は、季節風によって明確に区切られています。

私たち日本人は、高温多湿な気候と、寒暖の明らかな季節のもと稲作をはじめとする生業を営んできました。四季折々の自然の恵みは飲食物や衣服などの材料となり、移り行く季節の気配は詩歌や絵画などの題材となりました。

季節によって、自然の運行と人の生活は結ばれています。季節の不順は、人に被害を与える災異のもとです。そのために、人々は、季節と季節の替わり目に、自然への感謝と畏怖の念を表す祭祀や行事をしてきました。

人は季節の変化を基本とする自然の暦にしたがって、農作業などを行い日々の営みをしてきました。さらに、自然の暦を月日の運びと重ねる「日よみ」がつくられ、それに基づいて生産や行事のすべての手はずが整えられました。「日よみ」は、地域の季節や気候、地形などの自然環境によって異なります。そのために、各地に農業や漁業などの暦がつくられました。

一般的な暦も、季節の一巡りを1年とし、12か月を四季に分割して、それぞれ、初春、仲春、季春とに分けられます。その基本は、明治まで長期間使用されていた、月の満ち欠けによって月日を数える旧暦と呼ばれるものです。日本人が大切にしている季節感も旧暦によって整えられました。この暦による年中行事は、現代は、極く一部を除いて、新暦に移行するか、1か月遅れで実施されています。そこには、季節感もはやありません。

現代社会は、暑さ寒さも調整され、食物の多くも旬がなくなりました。人は自然のもとで暮らすことを止め、人工的な環境のもとで日常生活を送っています。自然は、いまや、生産に必要な資源の供給地となりました。

季節感溢れる生活と文化には、自然に随い季節に合わせて生きることの豊かさや美しさがあります。人と自然、季節と暦のネットワークを改めてつくる必要があります。私たち日本人の自然を畏敬し感謝してきたところは、今日の地球規模の、科学技術至上主義による物質文明の飛躍的発展のなかで、かえって大きい価値を持っているのではないのでしょうか。

日本 2018 ジャパネスク

あなたと日本の話をしてみたい。

discover japanesque

勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■特別寄稿

「雪路さん。あなたともう一度会いたい。」

2018年4月27日、朝丘雪路さんが亡くなりました。

6年前、朝丘さんと「ジャパネスク」について雑談をしていたとき、とても自然に「子どもたちがしあわせになることなら、わたし、協力するわよ」と言ってくれました。美しくかわいらしいものが好きだった朝丘さん。子どもたちへのつよい思いが伝わってきました。

ジャパネスクの3つの柱は‘ともに生き、ともに新しい価値をうみだし、ともにしあわせになる’こと。そしてそのベースにあるのは、わたしたち日本人のなかに脈々と流れている「和」の心です。朝丘さんはまさに、「和」を大切にする人でした。そしていっしょにしていると「なごみ」を与えてくれる人でもありました。

わたしたちは朝丘さんの「子ども」への思いを受けて、NPO PTPL が企画した「タピラスの世界」のナレーションをお願いすることにしました。朝丘さんには短いものから長いものまで30本以上の映像にナレーションをいただきました。

最後のナレーション録りでは、いつもよりリテイクが多く、疲れているような印象でした。今から思えば病気の兆しだったのかもしれませんが。朝丘さんが残してくれた声は、わたしたちの宝物です。多くの人に聴いていただけるよう努力していきます。それが「子どもたちがしあわせになることなら」と無償で力をかしてくれた朝丘さんの思いにこたえることだと思います。

みなさん。まず「タピラスとは」の「ずっとずっと昔、タピラスが。」を見てください。そして「おはなし」の「ひろしくんタピーロとあう」も、ぜひ。朝丘さんの声に、耳をすませてみてください。

タピラス : <http://www.tapirus.tv/>

さいごに。

朝丘さんはわたしの叔母（私の母の妹）です。とても悲しく寂しい気持ちでいっぱいですが、叔母と「子どもたちのために」という同じ思いをもって「タピラス」に関わられたことを幸せに思います。そして、NPO PTPL のスタッフみんなから、心からの感謝を捧げたいと思います。

すとう あさえ（幼年童話作家・NPO PTPL 会員）

■事務局便り

●特別寄稿で紹介したように、朝丘雪路さんは当 NPO 活動にご理解をいただき、特に子どもたちのために、ということで「タピラス」のナレーションを快く引き受けていただきました。大女優にもかかわらず。私たち事務局スタッフにも気軽に接しくださる気さくで陽気な方でした。改めてナレーションを聴いてみると、雪路さんの声の包容力、様々な登場人物の声色を使い分ける職人芸といっているほどの魅力ある話し方などなど、本当に素晴らしい方でした。もう会えないと思うと、とてもとても残念です。スタッフ一同、心よりご冥福をお祈りします。

●是非、NPO PTPL が企画制作運営するサイト・FB をご覧ください。

「NPO PTPL 公式ホームページ」 : <http://www.plantatree.gr.jp/>

「ジャパネスク」 : <http://www.japanesque.tokyo/>

「ともいき暦」 : <http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2016/>

「タピラス」 : <http://www.tapirus.tv/>

「ともいき ぐらし」 : <https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山探し」

<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

●会員募集のご案内

NPO 活動（ジャパネスク運動）を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。お力添えのほど、どうぞよろしく申し上げます。

詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAXにてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-11 東都ビル 201 号

電話：03-6432-5911 FAX：03-6432-5912

Email：info@ptpl.or.jp